

令和7年度(2025年度)用

中学校国語科書写用

「新編 新しい書写」
年間指導計画作成資料
【3年】

令和6年(2024年)7月29日版

※単元ごとの配当時数、主な学習活動、評価規準などは、今後変更になる可能性があります。ご了承ください。

東京書籍

「新編 新しい書写」(第3学年)年間指導計画作成資料

月	単元名 <教材文字>・ 教科書ページ・用具 (他)は他教科との関連	単元の目標・ 学習指導要領との対 応	時数	学習活動例	観点別評価規準
5 身の回りの文字の豊かさに触れ、効果的に書く					
4 5 5	身の回りの文字の目的 と工夫 p.72-75 【用具】 鉛筆・ペン	◎身の回りにある文字の目的と、それに合った工夫を理解することができる。 [知技] (3) エ (ア)	2	① 身の回りにある文字を集めて、それぞれの特徴を話し合う。 ② 身の回りの文字の目的と工夫について「書写のかぎ」で確認する。 ③ ①で集めた文字はどんな目的で書かれているか、どのように工夫されているかを発表する。 ④ 自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○身の回りの文字には、目的に応じた工夫がされていることを理解している。 [主体的に学習に取り組む態度] ○進んで身の回りにある文字の目的や工夫を見つけようとし、ほかの人と話し合っている。
6 5 7	手書き文字の特徴 p.76-77 【用具】 鉛筆・ペン	◎手書き文字の特徴を理解することができる。 [知技] (3) エ (ア)	2	① 手書き文字の特徴について「書写のかぎ」を読み、理解する。 ② 三つの場面では、手書き文字の特徴がどのように生かされているか考える。 ③ 自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○手書き文字の特徴を理解している。 [主体的に学習に取り組む態度] ○進んで手書き文字の特徴がどのように生かされているかを考えようとしている。
9	現代につながる文字の役割 p.78-79 【用具】 鉛筆	◎文字が果たしてきた役割について考えることができる。 [知技] (3) エ (ア)	1	① 教科書の図やイラストを手がかりに、歴史の中で文字が果たしてきた役割を考える。 ② 文字の役割について「書写のかぎ」で確認する。 ③ 自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○文字が果たしてきた役割を理解している。 [主体的に学習に取り組む態度] ○進んで文字の役割や現在とのつながりについて考えようとしている。
11	自分のノートを見直す ——効果的な書き方を 工夫する p.80-81 【用具】 鉛筆	◎身の回りの文字の工夫から学んだことをもとに、ノートの効果的な書き方を考えることができる。 [知技] (3) エ (ア)	1	① 二つのノートを比べて、どのような書き方が効果的か考える。 ② 効果的な書き方の工夫を「書写のかぎ」で確認する。 ③ 自分のノートを見直し、効果的な工夫を考える。 ④ 自己評価・相互評価をする。	[知識・技能] ○ノートの効果的な書き方を理解し、書いている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○進んでノートの効果的な書き方を理解し、生活に生かそうとしている。

11 5 12	<p>[文字といっしょに] 書き初めをしよう 〈梅の花咲く里〉〈希望に輝く春〉〈生命を尊ぶ〉〈不屈の精神〉 p.82,97-100 【用具】毛筆</p>	<p>◎ これまでに学習した楷書や行書の書き方を生かして、書き初めを書くことができる。 [知技] (3) エ (ア)</p>	2	<p>① これまでに学習した「書写のかぎ」をどのように生かすか考える。 ② 書き初めを書く。</p>	<p>[知識・技能] ○ これまでに学習した楷書や行書の書き方を生かして、書き初めを書いている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○ 進んでこれまでに学習した「書写のかぎ」を生かし、課題を明確にして書こうとしている。</p>
1 5 3	<p>[生活に広げよう] 思いを文字で表そう p.83-86 【用具】鉛筆・毛筆・ペン</p>	<p>◎ 書写で身につけた力を生かして、自分の思いを効果的に文字で表現することができる。 [知技] (3) エ (ア)</p>	2	<p>① これまでの書写の学習を生かし、伝えたい思いを表す言葉やふさわしい形式を考える。 ② 思いを効果的に表現するために、書体、配列、文字の大きさ、筆記具などの工夫を考え、下書きをする。 ③ 作品を作る。 ④ 自己評価・相互評価をする。</p>	<p>[思考・判断・表現] ○ 自分の思いを効果的に表現するために、これまで学習したことを生かし、工夫して書いている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○ 積極的に、効果的に表現する方法を探し、どのように工夫するかを試行錯誤している。</p>
	<p>[文字といっしょに] 書いて味わおう 「故郷」「おくのほそ道」 p.87 他国語</p>	<p>◎ 文学を書いて味わい、文字文化への関心を高めることができる。 [知技] (3) エ (ア)</p>	適宜	<p>① 「故郷」「おくのほそ道」の文章を書く。</p>	<p>[知識・技能] ○ 文学を書いて味わい、文字文化への関心を高めている。 [主体的に学習に取り組む態度] ○ 進んでなぞり書きや視写に取り組む、文学を書いて味わおうとしている。</p>
	<p>書写テストに挑戦! p.88</p>	<p>◎ 楷書の書き方や行書の基本的な書き方を理解することができる。 [知技] (3) エ (ア)</p>	適宜	<p>① 書写で学習する事項に関する問題を解く。</p>	<p>[知識・技能] ○ 楷書の書き方や行書の基本的な書き方を理解している。 [主体的に学習に取り組む態度] ○ 積極的に、書写で学んだ知識を生かそうとし、テスト問題に取り組んでいる。</p>
	<p>[文字といっしょに] 書の古典——今に生きる書 p.101-104</p>	<p>◎ 古典とされる書に触れ、文字文化への関心を高めることができる。</p>	適宜	<p>① 書道の古典作品の書体を比べる。 ② 書道の古典作品の書風を比べる。 ③ 高校生の活躍について知る。</p>	

書写活用ブック					
	さまざまな書式 (手紙、ポスター、フリ ップ、新聞、リーフレットほ か) p.(2)-(14)	◎さまざまな場 面にふさわしい書 き方や、情報のま とめ方を理解す ることができる。	適宜	①手紙、ポスター、フリ ップ、新聞、リーフレット、 原稿用紙などの書き方 について、解説を読む。	
	常用漢字表、人名用漢 字表 p.(15)-(35)	◎常用漢字、人名用 漢字の手書きの 書き方を理解す ることができる。	適宜	①常用漢字 2136 字・人名用 漢字 863 字の楷書体と行 書体を一覧する。	
	行書の部分の形 p.(36)-(37)	◎行書の部分の形 の違いを理解す ることができる。	適宜	①行書の特徴や、書くとき の動きに注意して書く。	
	五十音表 (平仮名・片仮名) p.(38)-(39)	◎平仮名・片仮名の 書き方を理解す ることができる。	適宜	①歴史的仮名遣いを含む平 仮名 48 字・片仮名 48 字 の楷書体と行書体を一覧 する。	
	ノートの取り方・レポー トの書き方 p.(40)-(41)	◎ノートやレポー トのふさわしい 書き方を理解す ることができる。	適宜	①見やすいノート、レポー トの書き方を確認する。	